

留学生が先生！

12月15日（火）、オリンピック・パラリンピック教育の1つである国際理解教育の一環として、さくら国際高等学校東京校の国際理解支援事業部が主催する「留学生が先生！」の講演会を行いました。今年度は6カ国の留学生にご来校いただき、各国の基本情報や言語・特色・文化、伝統的な遊びや民族衣装等についてお話していただきました。最後には、日本に留学したきっかけや日本での生活のこと、将来の夢についてもお話していただきました。どのクラスの生徒も熱心に話を聞き、質問したり、実際に民族舞踊を踊ったりしながら、留学生と交流しました。今回の「留学生が先生！」を通して、多様な文化や価値観への理解を深めるだけでなく、日本の良さを改めて実感し、将来の夢をもつことの大切さも感じることはできたのではないのでしょうか。

【3A・カメルーン】



【3B・中国】



【2A・スリランカ】



【2B・ロシア】



【1A,D・韓国】

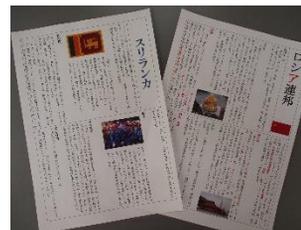


【1A,D・タイ】



事前学習として、各国のことについてインターネットを活用して調べ学習を行いました。2年生はパソコンで作成、3年生はレイアウトからすべてオリジナルでまとめました。学年が上がるにつれ、まとめ方に工夫が多く見られます。

【1年生】



【2年生】

【3年生】



《 生徒感想より 》

- ・事前に調べたことより多くのことを知ることができました。実際に言葉を聞いたり、民族衣装を見たり、民族舞踊を踊ったりすることで、文化をより身近に感じることができました。
- ・日本以外の文化を知ることができて、とても楽しかったです。日本に来たきっかけや将来の夢についてのお話を聞いて、自分も失敗を恐れなくてチャレンジしてみようと思えました。